

### 1984年 センター日誌

- 3月7日 第18回運営委員会 議題：昭和58年度事業報告及び昭和59年度事業計画について，他。
- 3月31日 センター年報，No.4 発行。  
Study Series, No.6：小林昇「サー・ジェームズ・ステュアート『経済学原理』の成立事情」No.7：杉原四郎「思想史研究と雑誌」発行。
- 4月1日 杉山忠平センター教授停年により退官。  
田中正司教授，横浜市立大学よりセンター教授に就任。
- 5月2日 第19回運営委員会 議題：①昭和58年度決算報告について ②昭和60年度概算要求について ③年報編集について ④助手人事について，他。
- 5月30日 第20回運営委員会 議題：①事務助手の採用について ②センターの運営をめぐる，他。
- 9月10日 大川政三センター長 任期満了につき，川井健法学部教授（附属図書館長）センター長に就任。

### 利用状況

期 間	利用者数	利用冊数	見 学	開館日数
昭和53年3月～58年12月	2,653	15,913	241	1,648
59年1月～59年12月	408	1,489	33	293
計	3,061人	17,402冊	274組	1,941日



なお今号は，杉山忠平前センター教授の退官を記念する気持ちをこめて，現，旧のセンター運営委員を中心に，杉山教授にゆかりの方々へ執筆をお願いし，あわせて同教授の主要著作目録を掲載しました。執筆者数その他，通常号と多少異なる編集方針をとった次第，ご了承いただければ幸いです。

また，前号までは，執筆原稿枚数は原則として8枚としていましたが，内容に研究的色彩をより多く盛りこめるよう今号からは8～16枚と幅を持たせることにしました。

### 職員

センター長(併) 川井健(附属図書館長) 教授 田中正司 助手(兼) 松尾恵子  
助手(兼) 的場昭弘 事務官(兼) 石井松二 事務官 中野悠紀子